

第41回全国高等学校柔道選手権大会熊本県大会  
兼第63回熊本県高等学校新人柔道大会要項

- 1 主催 熊本県柔道協会
- 2 共催 熊本県高等学校体育連盟
- 3 後援 熊本県教育委員会
- 4 主管 熊本県高等学校体育連盟柔道専門部
- 5 日程 平成31年1月19日(土) 9時30分集合、10時00分開会  
男女個人試合  
男女個人計量(9時~9時30分) 女子団体含む  
※前日計量(16時~17時) 女子団体含む  
1月20日(日) 9時30分集合、10時00分開会  
男女団体試合  
※女子団体計量(9時~9時30分)  
※但し、個人計量及び女子団体計量はいずれか1回のみとする。
- 6 場所 「八代市総合体育館」  
八代市緑町11-1 TEL 0965-35-0150
- 7 試合規定 (1) 試合は国際柔道連盟試合審判規定ならびに(公財)全国高体連柔道専門部申し合せ事項による。  
①団体試合  
ア 試合時間は3分間とする。(ただし、決勝は4分)  
イ 「優勢勝ち」の判定基準は「技あり」または「僅差」以上とする。  
僅差は「指導差2」とする。  
ウ チームの内容が同等の場合は代表選手を行う。  
代表戦の方法は「8 試合方法」で定める。  
②個人試合  
ア 試合時間は3分間とする。  
イ 「優勢勝ち」の判定基準は「技あり」または「僅差」以上とする。  
僅差は「指導差2」とする。  
ウ 試合終了時に得点差がない場合、もしくは「指導」差が1以下の場合  
は、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行う。延長戦は、  
「技あり」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出  
た時点で試合終了となる。  
※「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコア  
をリセットして、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い勝敗  
を決する。延長戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」とな  
った場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦  
を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。
- 8 試合方法 (1) 団体試合  
(ア) 男子の部  
① 参加チームによるトーナメント戦で行う。  
② 各チーム間の試合は、勝ち抜き試合とする。  
③ 試合は各チーム5名で行い、試合ごとのオーダーの変更を認める。  
④ 大将同士が引き分けの場合、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。  
代表戦の優勢勝ちの判定基準は「技あり」または「僅差」(「指導」差2)  
以上とし、試合終了時に得点差がない場合、もしくは「指導」差が1以下  
の場合、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行う。延長戦は  
「技あり」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時  
点で試合終了となる。

※代表戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、勝敗を決する。延長戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。

(イ) 女子の部

- ① 参加チームによるトーナメント戦で行う。
- ② 各チーム間の試合は、点取り試合とする。
- ③ 試合は各チーム3名で行う。試合ごとのオーダー変更は行わない。
- ④ トーナメント戦の勝敗の決定は次による。

ア 勝ち数の多いチームを勝ちとする。

イ アで同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。

ウ イで同等の場合は、「技あり」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。

エ ウで同等の場合は、代表戦を行う。

代表戦は引き分け対戦の中から抽選で選び、ゴールデンスコア方式の試合を時間無制限で行う。代表戦は「技あり」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。なお、引き分け対戦がない場合は、両者「反則負け」などで勝敗がつかなかった対戦を代表戦とする。また、両チームが選手の負傷などで2名しかおらず、「引き分け」対戦がない場合などは、代表選手をすべての対戦の中から抽選で選出して、ゴールデンスコア方式の試合を時間無制限で行う。

※代表戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。

(2) 個人試合 (男子・女子)

- ① 男子の部 60 kg級 66 kg級 73 kg級 81 kg級 無差別級
- ② 女子の部 48 kg級 52 kg級 57 kg級 63 kg級 無差別級
- ③ 試合はトーナメント戦とする。

- 9 引率・監督
- (1) 引率監督は、団体の場合は、校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された、「部活動指導員」も可とする。但し、当該都道府県高体連会長に事前に届け出ること。
  - (2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保健等）に必ず加入することを条件とする。但し、各都道府県における規定があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。
  - (3) 監督の役割
    - ① 監督は、自身の選手が大会に入場してから退出するまでの間、選手の行動に責任を持たなければならない。
  - (4) 監督の行動・言動
    - ① 試合が止まっている間（「待て」から「始め」）のみ、選手に対し指示を与える事が出来る。
    - ② 次の行為を禁止する。
      - (ア) 試合が進行している最中に指示を出す事や試合中に立ち上がる事。
      - (イ) 対戦相手や自身の選手を侮辱する言動。

(5) 賞罰規定

- ①1 回目は審判員が合議の上、口頭による「警告」を与える。
  - ②2 回目は審判員が合議をし、大会委員長または審判長に報告の上、大会委員長または審判長の責任のもとに、その試合が終わるまで監督席から退場させる。
- ※次の試合（対戦校）からは、監督席に座ることは出来るが、その後も改善されない場合は、大会期間中を通して、監督席への着席を認めない。

- 10 参加資格
- (1) 高等学校に在籍する生徒で、平成12年4月2日以降に生まれた者。  
（平成30年4月2日現在で18未満であり第1・2学年に在籍）ただし同一学年の出場は1回限りとする。
  - (2) 転校後半年未満の者は出場することができない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等の理由によりやむをえない場合は、この限りでない。
  - (3) 外国人留学生については、卒業を目的として入学していること。（短期留学は認めない。）
  - (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。
  - (5) 高等学校体育連盟に加盟した学校及び全日本柔道連盟に登録した選手であること。
  - (6) 「脳しんとう」に関する扱いは以下のとおりとする。
    - ①大会1ヶ月以内に脳しんとうを受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
    - ②大会中、脳しんとうを受診した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。

- 11 参加制限
- (1) 団体試合
    - ①男子の部
      - ア 1校1チームとし、監督1名、選手6名の7名とする。
    - ②女子の部
      - ア 1校1チームとし、監督1名、選手3名・補欠2名の6名とする。
      - イ 体重区分は、次の通りとする。  
先鋒：52kg以下、中堅：63kg以下、大将：無差別  
なお、体重の軽いものは重い階級に出場できる。また、補欠は該当する階級に出場できる。
      - ウ 計量にパスできない者は出場できない。（無差別も計量を行う）  
※申込後の団体試合（男・女）選手変更は1名までとする。
  - (2) 個人試合  
男子は各階級4名以内、女子はフリー

- 12 表彰 団体・個人とも、第三位まで表彰する。  
尚、男女団体優勝チーム、個人各階級優勝者は、3月20日・21日日本武道館で行われる第41回全国高等学校柔道選手権大会に出場できる。

- 13 申し込み期日 平成31年1月9日（水）必着

14 申込方法及び申込先

- ① 熊本県柔道協会HPよりファイルをダウンロードする。
- ② データを入力後、koutairen@kumamotojudo.jp へデータを送る。
- ③ データを印刷し、下記の住所に郵送する。

〒862-0950 熊本市中心区水前寺5丁目23-2  
熊本武道館内 熊本県柔道協会 宛

15 組み合わせ 平成31年1月10日(木) 熊本武道館にて9時から行う。

16 その他 (1) 参加料

- ① 団体戦参加校は1チーム5000円(男女とも参加校は7000円)を納入のこと。
- ② 個人戦参加選手は1人につき800円納入のこと。

**振込先 肥後銀行 県庁支店(159) 普通預金 1653583**  
**熊本県柔道協会大会参加費口座 代表 伊東 隆**

※振り込み料金は各校でご負担下さい。また、申込時に振り込み書のコピーを同封すること。

- (2) ゼッケン 柔道着背部には必ず所属及び氏名のゼッケンを着けること。
- (3) オーダー表 各校持参すること。
  - ア 男子は左下図の形式(校名とオーダー分を用意する)
  - イ 女子は右下図の形式

